

このままで小学校大丈夫かしら？



児童発達支援事業所ももの療育プログラムのご案内
就学に向けての不安やお子様の困り感を軽減する療育事業所です！

人や物への興味が乏しい

周りの子どもたちにあわせることができない

お友達の遊びに、はいれない

お友達とやりとりができない

運動が苦手

不器用

自信がない

見通しが持ちにくいなど



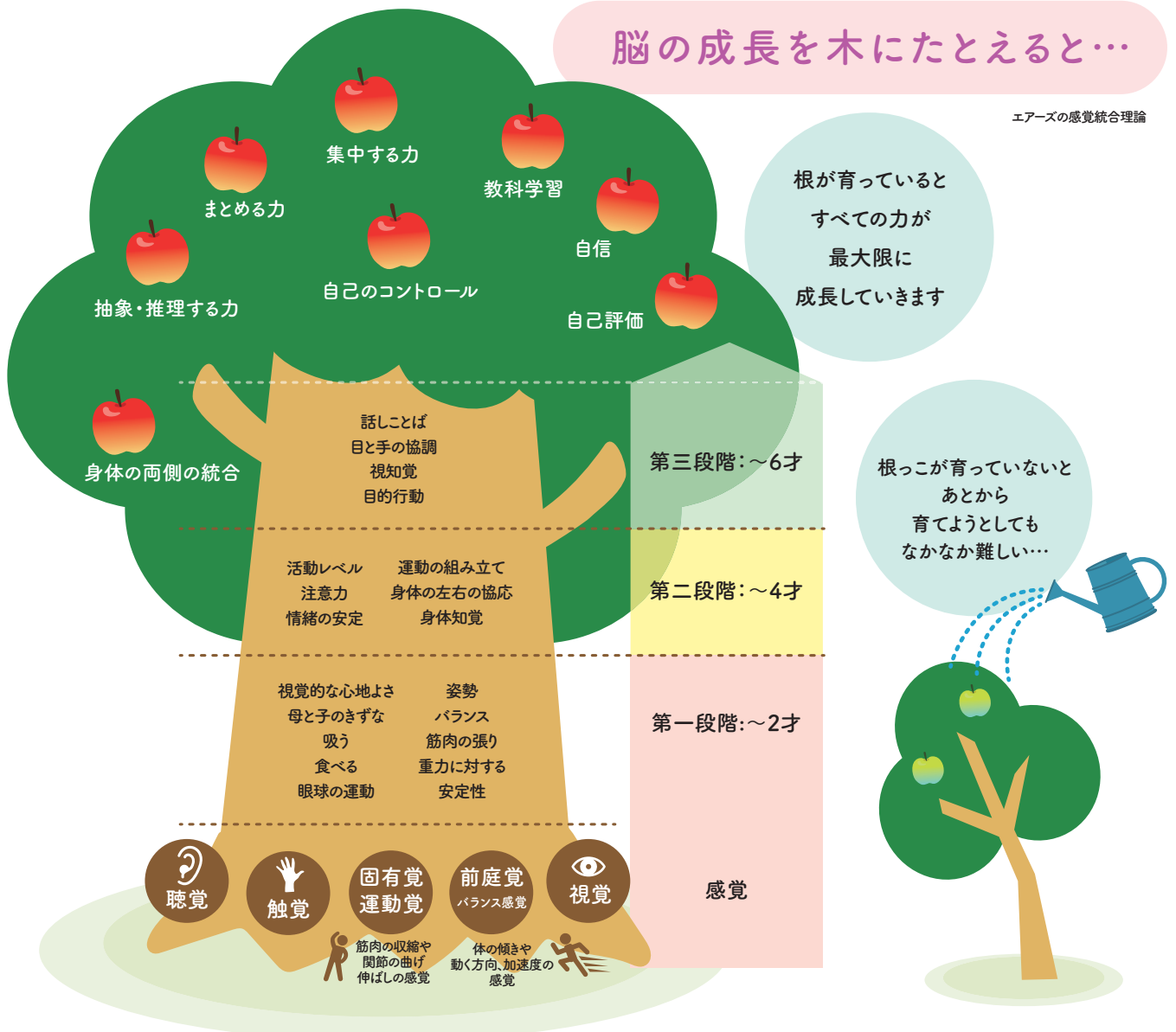
これらの悩みは 子どもが悪いわけではありません。

聞く力が弱かったり、見る力や眼球運動能力が弱かったり、感覚過敏・鈍麻などの発達のバランスの悪さからくるものです。

子どもはいろいろな遊びや経験をとおしてバランスよく成長していきます。

脳の成長を木にとたとえると…

エアーズの感覚統合理論



発達療育教室ももの療育内容

1. 感覚統合の視点で成長のベースをつくります

ボディイメージを育て
体幹姿勢や筋力、見る力 聴く力を育てる、発達を促す楽しい遊びの例

サーキット遊び

マット運動

長距離歩行など

ボール遊び

しっぽとり

風船バレー

模倣あそび

だるまさん転んだ

ブラックボックス

手押し車

フルーツバスケット

ハンカチ落とし



2. 就学に向けた活動に取り組みます

- ・就学に向けて、休み時間や授業などの始まりと終わりを理解でき、気持ちが切り替えられるようにします。
- ・机上での活動を通して、文具の使い方や、読み書き、板書を書き写す などを楽しく経験します。



3. 社会スキルを学びます

- 集団活動やアナログゲーム、地域の中での社会スキルを実践しながら身に付けられるようにします
- ・集団(順番、役割、ルールを守る) ・人間関係(やりとりの仕方、距離感)
- ・SST(生活スキル、表情の理解、状況に合わせた行動の仕方や言葉の使い方、相手との距離感)



4. 考える力を遊びを通して身に着けます。

プログラミング

小学校からのタブレット教育の必修化に伴い、タブレットに慣れること、ゲームのような感覚で物事を試行錯誤しながら考えるたり、論理的な思考力や誰かにわからないことを聞く力 自分の気持ちを伝える力を身に付けられるようにし 自分の考えたことが形になり認められることで自己肯定感を感じられるように支援します



LaQ(ラキュー)ブロック

自分で音を楽しみながら自由に造形することで 想像力や達成感 色彩感覚を身に着けます

アナログゲーム

遂行力・想像力・推察力・コミュニケーション力などをゲームを通して学びます

児童発達支援事業所もも

開所曜日 月～金 送迎有

開所時間 11:00～17:00

(幼稚園のあとのご利用も可能です)

HPIは内容
変更中です

〒657-0804 神戸市灘区城の下通 2丁目3-31

<http://www.jura-youyou.com>



詳しくはお気軽にお問合せください。ご見学も随時受け付けております。

お問い合わせ **070-1544-7214** (川崎) まで

もしくは 078-202-5619 (岩佐) まで

